

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

ここからは少し違ったテイストでタイムラグを攻略する方法をお伝えします。

この特典では『願望実現を妨げるブロック』について解説していこうと思います。

タイムラグが突破できない原因の1つに

『願望実現を妨げる思考を持ってしまっている』

というものがあります。

例えば「結婚をしたい」という願望があったとして

そこに

- ・結婚したら夫婦仲は冷めるのが当たり前
- ・結婚したら自分の時間が取れなくなる
- ・結婚したらお金がかかって自分の趣味にお金を使えない

みたいな思考をもっていると

「結婚をしたい」と思いながらも「でも結婚したくない」

みたいな

アクセルとブレーキを同時に踏んでいる状態になってしまうんです。

他にも例えば「お金持ちになりたい」という願望があったとして

そこに

- ・お金持ちになるにはたくさん仕事しなきゃいけない
 - ・お金持ちになったら仕事が忙しくて家族との時間がとれない
 - ・お金持ちになるような仕事は精神的プレッシャーが大きいはずだ
- みたいな思考をもっていると

「お金持ちになりたい」と思いながらも「でもお金持ちになりたくない」

という矛盾した状態になってしまうわけです。

タイムラグが長くなってしまう原因には、実はこういった「願望実現を妨げる思考」があるんですね。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

これらの思考をそのまま放置しておく

- ・ 本心に叶えたいことだけなぜか叶わない
- ・ 頑張っているのになかなか報われない

という事態になりかねないのです。

じゃあタイムラグを攻略するにはどうすればいいのかというと

願望実現を妨げる思考を外す、

つまり

ブロックを外してあげればいいわけです。

願望実現を妨げる思考は

言ってしまうば「ただの思いこみ」です。

例えば「結婚したら自分の時間を取れなくなる」というのもただの思いこみです。

結婚してもお互い自由な時間を確保してるカップルなんてたくさんいるし

互いの趣味を尊重しあいお互い自由にしている夫婦なんてごまんといいます。

ブロックがあるから「叶えたいけど叶えたくない」という状態になるので

そのブロックさえ取っ払ってしまうば

- ・ 叶うためのアイデアが湧いたり
- ・ 背中を押されるような出来事が起こったり
- ・ イメージが現実化するようになったり
- ・ 予想以上の出来事が起こったり

スルスルと願望が叶うようになってくるんです。

- ・ 願いを妨げる思考

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

- ・ 願いを遠ざける思考
- ・ 願望実現と反発する思考

これらのブロックを外していけばタイムラグはどんどんと短縮できるわけですね。

ではブロックを外すにはどうすればいいのか？

『**自分の思考に気づけばいい**』んです。

本編でもお話しましたが、潜在意識や観念を書き換えるのに必要なのは『**気づくこと**』です。

- ・ **どんな思考パターンを持っているのか**
- ・ **どんな観念を思っているのか**
- ・ **どんな思い込みをしているのか**

これらに気づくことでブロックが外れ

- ・ 必要な情報が入ってくるようになったり
- ・ 必要な行動を自然ととるようになったり
- ・ 必要なことを引き寄せたり
- ・ 必要なことが起こったり

その結果タイムラグが短くなり願望が叶っていきます。

叶うための環境や状況が整ってきます。

恋愛だろうが人間関係だろうが仕事だろうがお金だろうが全て同じです。

大切なのは『自分がどんな思考をしているのか』に気づくことです。

そして「自分の思考に気づく」ために必要なことが

『**自分の脳への質問**』です。

本編でも似たようなことをしましたね。あれの派生形をやって行きます。

自分の脳みそへ質問を投げかけ、願望実現を妨げる思考に気づく。これがとても大切になります。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

ではここから皆さんにはワークをさせていただきます。

自分でも気づかなかった、自分の頭の奥深くに眠る願望実現を妨げる思考

これに気づき書き換えてもらえればなと思います。

質問1.

『願望が叶わないことで、恩恵を受けていることはありませんか？』

願望が叶わないパターンでよくあるのが

「本当は叶えたいと思っていない」
というものがあります。

「え？！いや叶えたいに決まってるじゃん！」

と思うかもしれませんが、実は自分では気づかないところで『叶えたくない』と思ってる
ことがかなり多いです。

そしてそれを知るための質問が

『願望が叶わないことで恩恵を受けていることはありませんか？』

という質問。

実は願望が叶わないことでそれなりに恩恵、メリットを享受しているんですよ。

例えば・・・

- ・お金がないからこそ、面倒なトラブルに巻き込まれない
- ・貧乏だから、周りに仲間はずれにされないで済む
- ・収入がすくないからこそ、仕事のストレスが少なくいられてる
- ・出世してないからこそ、重圧を感じずに気楽にいられる
- ・病気のおかげで、人から大切にもらえる、働かずにすむ
- ・恋愛がうまくいかないおかげで、かわいそうな自分を憐れむことができる
- ・結婚していないからこそ、一人の時間を楽しむことができる
- ・家を持っていないからこそ、ローンという重圧に苦しまずに済む

など、

叶ってないことで何かしらの恩恵を得ているんです。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

簡単に言えば

**叶っていないからこそ今の居心地のいい状態をキープできている
叶っていないからこそ余計に傷つかなくてすんでいる**

ということです。

絶対に叶えたいと思っている裏で、『実は叶わないことで何らかしらのメリットを得ている』ことはないでしょうか？何か心当たりはないでしょうか？

**本意ではないと思いますが
まずこの質問を自分に投げかけてみてください。**

答えは1つとは限りません。
1つ考えたら別の答えがふっと湧いてくることもあります。

何度も自分に問いかけてみましょう！

質問2.

『どんな思い込みを持っているだろうか？』

次にこの質問を投げかけてみましょう。

<質問1> で叶わないことによりメリットが実はあることがわかりましたが、

その裏には願望に対する不都合な「思い込み」が存在しています。

例えば↑の「結婚していないからこそ、一人の時間を楽しむことができる」を例に考えてみましょう。

「結婚していないからこそ一人の時間を楽しむことができる」というのは裏を返せば

『結婚したら自分の一人の時間を楽しめない』という思考があるということになります。

この思考こそ願望実現を妨げるブロックの正体です。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

結婚したいと思いつつ「でも一人の時間を楽しめない・・・」という気持ちが願望実現を妨げてしまっているんですね。

まずはこの「ブロック」に気づくことが先決です。

コツは

『〇〇を叶えたい。でも××になるのは嫌だな・・・』

↑これの〇〇と××を埋める感じでやってみてください。

叶えたいと同時に嫌な未来もセットになっている。

そんな思考を見つけるイメージでやってみましょう。

質問3.

『それは本当だろうか？』

ではつぎにこの質問を自分に投げかけましょう。

これは本編でもやりましたね。

「疑いの思考」です。

実は<質問1>で出てきた答えこそ「ただの思いこみ」のパターンが多いんです。

例えば

『結婚していないからこそ、一人の時間を楽しむことができる』

↑この答えがでるということは

「結婚すると自分の時間がなくなる」という”思い込み”があることがわかります。

- ・結婚はしたい
- ・でも自分の時間がなくなるのは嫌だ

これが「アクセル」と「ブレーキ」になって前に進めないんですね。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

じゃあ具体的にどのようにやるのかというと

- ・結婚したら自分の時間がなくなるという考えは本当だろうか？真実だろうか？
- ・結婚して自分の時間も確保できている人は本当に存在しないだろうか？
- ・日本には存在しないだろうか？東京には存在しないだろうか？〇〇市には存在しないだろうか？〇〇町には存在しないだろうか？自分の所属しているコミュニティには存在しないだろうか？
- ・もし結婚して自分の時間も確保できている人がいるとしたらどんな感じだろうか？

↑このように自分に問いかけてみましょう。

実は案外身近なところで自分と似たような願望を叶えている人がいるかもしれません。

自分が勝手に「難しい」と思っているだけかもしれません。

自分と同じような条件や環境で叶えている人がごまんというかもしれません。

もしかしたら自分より条件が悪い状態で叶えている人がいるかもしれません。

この「疑いの質問」をすることで、自分の固定観念が揺らぎます。

そして

「もしかしたらできるかも」

という気持ちが芽生えてきます。

そうなれば思考や行動が変わります。

色々調べたり考えたり情報収集をするようになるかもしれません。

そうすれば自然と願望実現のための行動を取れるようになってきますし

それに呼応して「背中を押す出来事」も起こるようになってきます。

そしてその結果

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

「結婚してもお互いがお互いの一人の時間を尊重し合うカップルは意外と多い」ことに気づくかもしれませんし、

「別居しながら結婚」という新しいカタチを思いつくかもしれません。

大切なのは

「もしかしたらできるかも」

という気持ちになれることです。

人は最初から無理だと思ってることには挑戦しませんが、

「もしかしたら自分でもできるかも？」という気持ちになると途端に行動するようになります。

そうすると「カラーバス効果」により情報やチャンスも一緒に引き寄せられてくるので、いかに**「自分でもいけるんじゃないか？」**という気持ちになれるかが大切になります。

質問4.

『じゃあ本当は何を望んでいるんだろう？』

つぎにこの質問を自分に投げかけましょう。

「結婚してないからこそ、一人の時間を楽しむことができる」

という思考は

- ・結婚したい
- ・でも自分の時間がなくなるのは嫌だ

というアクセルとブレーキの関係になってしまっているんですが、

でもこれは裏を返せば

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

『結婚をしたい』

そして

『結婚しても自分の時間をちゃんと確保したい』

『結婚しても自分のやりたいことをやりたい』

という本心の願いがあるということでもあります。

このようにして

「心からの願い」を見つけることができます。

こうすることで

『結婚して、かつ、自分の時間を大切にできる』

『今まで以上に自分の時間を有意義にすごせる結婚生活』

という**第三の道**を模索することができるようになるのです。

やってもらおうとわかると思いますが

本心からの願いに気づくと

心がサーッと晴れたような、ホッとした気分になりませんか？

これがブロックが外れてきている証拠です。

さてここまでの内容を一旦振り返ります。

- ・ 願望実現を妨げる思考（**ブロック**）を外せばタイムラグを短縮できる
- ・ そのためには**ブロックに気づく**必要がある
- ・ ブロックに気づくには「脳に4つの質問」すればいい

1. 願望が叶わないことで受けている恩恵はないか？
2. どんな思い込みを持っているだろうか？
3. それは本当だろうか？
4. じゃあ本当は何を望んでいるのだろうか？

ではここから実際にみなさんにもワークをしてもらい「ブロック」を見つけてもらいます。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

ぜひブロックを見つけ、その先にある「第三の道」を見つけてみてください。

あなたのブロックの先に大きなヒントがあるはずです。

ワーク

質問1：願望が叶わないことで受けている恩恵はありませんか？

- ※本意ではないかもしれませんがあえて答えてみてください。
- ※いくつだしても構いません。また一度に答えを出す必要もありません。
- ※正解はありませんが、自分の心の声をよくよく聞いてみてください。
- ※意地を張らず、正直な気持ちや本音を出してみてください。

質問2：どんな思い込みを持っているだろうか？

- ※「〇〇を叶えたい。でも××（ネガティブな要素）になったら嫌だな・・・」というネガティブな未来がセットになった思い込みを見つけてみてください。

質問3：それは本当だろうか？

- ※地域や自分の所属するコミュニティなど、同じ願望を叶えている人がどれだけいるかを想像してみてください。
- ※「自分と同じかそれ以下の条件や環境でも叶えている人がいる」というイメージをしてみてください。
- ※「自分以下の条件や環境にも関わらず叶えている人が、案外近くの身近な地域やコミュニティに存在する」というイメージをもってください。

質問4：じゃあ本当は何を望んでいるのだろうか？

- ※「可能」「不可能」は一旦スルーして本当に望んでいるものについて考えてみましょう。
- ※「A or B」ではなく「A and B」思考で。例えば「結婚したら自分の時間がなくなる」と思っているのなら『結婚して、かつ、自分の時間もある』といった感じで考えてみましょう。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

これらの質問の答えはすぐに出なかったり、答えが何度も変わることもあると思います。

でもそれらはごくごく当たり前のことなのでマイペースにやってもらうのが一番効果的かなと思います。

何度も繰り返しワークをこなして、ぜひブロックを見つけてタイムラグ短縮に役立ててもらえればなと思います！

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意2

ここからはよりあなた自身のブロックをより浮き彫りにするワークを一緒にしていきます。

といっても先程と同様にシンプルな質問をしていきますのでそれに答えてみてください。

『〇〇を叶えたい。でも××だからきっと無理だ・・・』

↑この〇〇と××を埋めてみてください。これだけでブロックが簡単に見つかります。

例

- ・お金持ちになりたい。でも自分にはこれといった才能がないから無理だ。
- ・お金持ちになりたい。でも親が金持ちじゃなかったから無理だ。
- ・モテたい。でもイケメンじゃないから無理だ。
- ・モテたい。でも今まで女子と付き合ったことないから無理だ。
- ・成功したい。でも今まで失敗だらけの人生だったから無理だ。
- ・成功したい。でも努力とか頑張るのとか苦痛だからきっと無理だ。

これもまさしく「アクセル」と「ブレーキ」の関係ですね。

叶えたいと思っているかたわら、無理だと思っている。

だから前になかなか進めない。

なのでやはり僕らがまずすべきなのがこういった「思い込み」「ブロック」を外すことなんです。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

そしてブロックを外すためには「気づくこと」が先決。

- ・どんなブロックがあるか？
- ・どんな願望実現を妨げる思考があるのか？

に気づくことです。

今紹介した質問を自分自身にすればブロックは簡単に見つかります。

まずはブロックを見つけてみましょう。

この質問の答えも正解不正解はないので、**自分が本当に思ってること、自分の本音を書き出してみてください。**

では次の質問にいきます。

『私はどうしてそのように思うようになったのだろうか？』

『その考えに何か根拠はあるのだろうか？』

なぜそのように思うようになったのか？

いつ、どんな時に、どんな理由でそう思うようになったのかを探っていきましょう。

そしてその次に

『それは本当だろうか？それって真実だろうか？』

と自問してみましょう。

ブロックができたのにはそれなりに理由があると思います。

- ・誰かに言われた
- ・テレビで言ってた
- ・親を見て思った
- ・過去の経験

など何かしらの原因があるはずです。

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

その原因を探ってほしいのですが、これをやる本質は

『**原因や根拠が意外とあいまいだった**』ということに気づいてほしいのです。

思いのほか

- ・たった一人に言われたこと
- ・たまたま
- ・なんとなくそう思っていた

などのパターンが結構あるわけです。

そんなあいまいな思い込みごときに願望実現を妨げられては、なんだかやるせないですよね？

だからぜひそんなブロックを打ち破って願望を叶えてもらいたいのです。

大切なのは自分の思い込みに1%でいいから亀裂をいれることです。

- ・なぜそう思うようになったのか？
- ・キッカケは何だったのか？
- ・それは果たして真実なのか？
- ・本当にそうなのだろうか？

↑このような「疑いの思考」が潜在意識を書き換えていきます。

またこんな質問もしてみましょう。

『**自分よりも条件や環境が悪いのに叶えた人はいないだろうか？**』

『**自分より××なのに、〇〇を叶えた人はいないだろうか？**』

『**そんな人が日本にどのくらいいるだろうか？**』

『**〇〇（都道府県）にはどのくらいいるだろうか？**』

『**〇〇（市区町村）にはどのくらいいるだろうか？**』

『**〇〇（学校職場等のコミュニティ）にはどのくらいいるだろうか？**』

最初の『〇〇を叶えたい。でも××だからきっと無理だ・・・』の質問の答えと一緒に考えてみましょう。

例えば

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

「お金持ちになりたい。でも自分にはこれといった才能がないから無理だ」

という思い込みがあったとして、

『自分よりも才能がないのにお金持ちになった人はいないだろうか？』

こんな感じで考えてみましょう。

「才能がない」というのも主観的であり、案外自分では気づいてないだけかもしれない。

それどころか「才能がない」と思っているあなたより、よっぽど才能のない人がお金持ちになっているかもしれないんです。

そしてそれは否定しようがないし、なんならあなたの身近なところにもたくさんいるのかもしれない。

もしそうなら

あなたが思っている以上にその願望を叶えるハードルは低いのかもかもしれません。

勝手に難しいと思っ込んでいるだけなのかもしれません。

そして

あなたよりもキツイ条件でいながら願望を叶えている人も必ず存在します。

自分よりもブサイクなのに女子にモテるようになった人もいるだろうし

自分よりも可愛くないのにイケメンの彼氏をつくってる人もいるだろうし

自分よりも才能がないのに社会的に成功している人もいるだろうし

自分よりも運がないのにいい人生を送っている人もいるでしょう。

そう考えると

『自分に叶えられない理由はない』

と思いませんか？

スペシャル特典：叶えるためのブロック外しの極意

ではこれらをふまえて実際にワークをしてみましょう！

ワーク

質問1：「〇〇を叶えたい。でも××だしきつと無理だ・・・」←この〇〇を××を埋めてください。

質問2：『私はどうしてそのように思うようになったのだろうか？』『その考えに何か根拠はあるのだろうか？』

質問3：『それは本当だろうか？それって真実だろうか？』

質問4：

『自分よりも条件や環境が悪いのに叶えた人はいないだろうか？』

『自分より××なのに、〇〇を叶えた人はいないだろうか？』

『そんな人が日本にどのくらいいるだろうか？』

『〇〇（都道府県）にはどのくらいいるだろうか？』

『〇〇（市区町村）にはどのくらいいるだろうか？』

『〇〇（学校職場等のコミュニティ）にはどのくらいいるだろうか？』

このワークも何度も繰り返してもらえれば、きっと願望実現を妨げるブロックに気づけるはずです。

ぜひ本編も合わせてワークをやって、タイムラグ短縮に役立ててもらえればなと思います。